

令和8年度第2回男女共同参画社会推進会議 会議録 (要旨)

- 開催日時 令和8年6月22日(月) 10時00分～11時45分
- 場 所 宮代町役場2階203会議室
- 出席者 委員 浅利克比古 武井喜代美 野口昌宏
- 事務局 山内室長 鈴木主事
- 傍聴者 0名

1 次第

- (1) 開会
- (2) 議題
 - ①男女共同参画情報誌・セミナーについて

2 会議概要

- (1) 開会
 - 出席メンバー3名
 - 男女共同参画社会推進会議設置規程第6条第3項に基づき会議を開会しました。

(2) 議題

①男女共同参画情報誌・セミナーについて

〈情報誌について〉

(滝澤主事) アンケート結果をふまえて町の課題を整理してセミナーで取り上げることと情報誌ふらふーぷの紙面に関しても考えていければと思います。

アンケート結果から読み取れることとして、例えば実際の状況の回答と理想の回答に年代のズレがある点、家事育児が女性のイメージとなっているのは80代が多く、生活費の主な確保は年代を問わず男性との回答が多く見受けられました。デートDVに関しては一般の方からするとまだまだ認知度が低く、気になるのは10代の親世代40代以降の認知度が足りない状況です。これらの結果を基にセミナー、情報誌の紙面について話し合っていけたらと思います。

(山内室長) 男女の地位の平等に関して、60代70代は平等になっていないと、どちらとも言えない、を足すと、全体よりも多い数値となります。

家事などを実際主としているのが女性という回答が多い点を見ると、まだまだ平等になっていない印象に感じます。

また、DVの項目の心理的攻撃というのはモラハラにあたりますが、男女別のアンケート調査はしていないので、男性が女性から受けている可能性もあるため、割合が高いのかもしれませんが。

(滝澤主事) 男女共同参画基本計画の数値目標に対して、目標値に達していない部分を周知することを題材にすることも案の一つだと思います。

- (浅利委員) 若い人と高齢者とでは回答に違いがあるのでしょうか。
- (山内室長) そうですね。例えば若い人のほうが、家事育児は男女分担と答えている割合が圧倒的に多いです。年齢が上がると家事を女性が行うものという割合が増えますが、この結果は、男性だけが答えたのではなく、女性が答えた可能性もあります。家事をすることが女性にとってアイデンティティと思っている人もいると思われるからです。
- (野口委員) 年代が移行していき、今の20代が80代になる頃には、男女共同になりそうですね。
- (山内室長) 男女平等の考え方としては良くなると思います。
- (浅利委員) 私は70代ですが、男女共同に関していまだにわかっていない実態があると思います。
- (山内室長) 男女共同と言ってもあまりピンとこない人が多いと思います。ピンポイントでDVとか、セクハラといったワードのほうが、知られていると思います。世代が上の方にもわかっていってもらうことが必要だと思います。例えば、災害時避難所を仕切っている人は高齢男性が多い印象です。20代30代がリーダーになることはまずないです。いざという時に大事な配慮が持てるように、高齢の世代の意識が低いと困ってしまいます。
- (野口委員) デートDVの認知度が低いという点ですが、「デートDV」とは言わずにストーカー被害と言われてしまうようです。警察の検挙数も少なく、捜査のしようがない、それもあってあまり知られていないのかなと思います。
- (山内室長) デートDVがあって、結婚してからのDVとなり、面前DVの児童虐待にも繋がるので、知られてほしいところでもあります。
- (浅利委員) アンケートの家事の部分ですが、ひとえに家事と言っても、食事洗濯掃除と種類があって、特に食事は材料の仕入れから必要です。スーパーに行っても、何がどこに売っているのか、男性はそういう知識が無いのだとラジオで聞きました。私はスーパーに行っても、荷物持ち、特にお米は絶対男が持ちます。女性は、そういった自分が出来ないことを相手にやってもらいたいのかなと思いました。
- (山内室長) 家庭内の事であれば、お互いが納得していれば良いとは思いますが、うちはこうだからと他の人に考えを押し付けるのは良くないかもしれませんね。
- (武井委員) 男女共同参画は、平等なのだから、男女は同じようにやらないといけないという、間違った認識を持っている人がいると思います。男女の地位や権利は平等といっても、子どもを産むのはどうしても女性になりますし、重いものを持つのは体の仕組み上男性のほうが得意かもしれません。男女平等なのだから男女は一緒に事をやりなさいは、間違った考え方であると思います。地位が平等になっているかということは、男性も女性も尊重されているかということです。高度経済成長期は、男性は仕事、女性は家事がみんな当たり前だと思っていましたし、社会も回っていました。現在は、女性の学歴も上がっていますし、女性が仕事をする環境も整ってきており、気持

ちも表に出せるようになってきました。社会はそうなっているのに、女性は仕事をしていても家事はやっぱり女性がしないといけないところに不満が出てくるのだと思います。今、専業主婦は少なく、女性はフルタイムじゃなくてもパート等なにかしらの仕事を持っている人がほとんどで、仕事をしたいからやるという人もいるかもしれませんが、経済的に厳しいから共働きをしなければいけない状況も時代の変化の中であると思います。仕事をしながら、家事も育児も介護も女性の仕事だよねとなっていることは、女性に負担がかかりすぎているのではないのでしょうか。稼いでくるのが男性という意識も男性自身を追い詰めていると感じます。

改めて男女共同参画とはこういうものであるという共通認識を持ってもらうこと、DVとはこういうものですよと最低限の理解をしてもらうこと、アンケートはいくつか設問がありますが、主だったものをいくつかピックアップして取り上げることが良いと思います。

〈セミナーについて〉

(野口委員) セミナーも議題になっているので、セミナーも形にしていけないといけませんね。

(山内室長) セミナーに関しては、集客数の問題がありますね。

(浅利委員) 「健康」は参加率も増えて、人を呼び寄せるようなテーマだと思います。

(武井委員) DVをテーマにしたセミナーを過去にしたことがあります。DVを前面に出して勉強セミナーにしてもおそらく人は来ないだろうと、落語にしようとなり、結果60人程、人は集まりました。数字としてはよかったと思いますが、DVがテーマとは思わなかったという人がほとんどで、セミナーとしてはどうなのかな?と思いました。あまりに人が集まらなかった時に、職員の方にも声をかけて、最低15人くらいでも、腹をくくって男女共同参画のセミナーをするのか、一般の方に来てもらうことを優先に考えるべきなのか、まずはそこから方針を決めてからですね。

(野口委員) 男女共同参画のセミナーとすると、DVがテーマになるかと思いますが、講師として呼べる人はいるのですか?

(武井委員) 県のwith you さいたまに交渉して頂いてもいいかもしれませんね。

(山内室長) テーマがDVだと、セミナーを行う説得力は凄くあると思います。あとは、日程ですが、休みの日に行うと、若い人は別のところに出かけてしまいます。平日だったら来るかもしれない状況もあります。

(野口委員) 若い世代はアンケートを見る限り、認知度が高い印象は見受けられますね。

(山内室長) そうですね、40代以降に知ってもらいたいですね。

(武井委員) デートDVの親世代の認知度が低い点で、デートDVの被害者のお子さんをもってさらにそれを乗り越えた方、実際に被害にあわれた方に話を聞いたら、もしうちの子が被害にあった時にどうサポートし、どこに相談したらよいか、自分の子どもだけではなく友達で悩みを持っている方に向けてアドバイスができるかもしれませんね。日本工業大学や町内の学校の先生

等にもPRすると来てくれるかもしれません。

(浅利委員) 講師の方の話とDVDを上映する組み合わせもいいかもしれませんね。

(山内室長) 男女共同参画のセミナーをしている講師なら、最初から来る人は少ないと見込んでいそうですが、セミナーは3月に行うので、それまでの周知の積み上げで集客率をあげられるかもしれません。あとは会場を進修館大ホールにしてしまうと人数の少なさが際立つので、図書館ホールにするのはどうでしょうか。

(野口委員) 講師も見つからなければ、MCみたいな人がいれば、専門的な人がいなくても回すことがうまい人がいればいいと思います。そうすれば少人数でもいい気がします。

(山内室長) DVは防災と一緒に対象になる人が多い印象です。私は関係ないという人は少ないです。

(野口委員) セミナーの開催日がある程度決めておく必要がありますかね。

(山内室長) 日曜日の午後とかであると丸一日束縛されているような気になってしまうので、午前中のほうが来やすい気がしますね。3月の日曜日、午前の10時からで、図書館の空きを確認します。

(武井委員) 講師を探すときに、横浜に「ステップ」というNPO法人女性・人権支援センターというところがあって、そこの代表の栗原さんという方が、以前、講師を頼む際は、交通費とおやつ代だけいただければと仰っていたのでそんなに費用が高くないかもしれません。栗原さんはデートDVの防止プログラムや加害者更生にも取り組まれています。

(滝澤主事) ふらふーぶの、輝き美人に関してなのですが、皆様の意見を伺えればと思うのですが。

(武井委員) 住民の為の活動をしている人たちが良いと思います。

(浅利委員) サークルとかであれば、1つではなく、3つ4つ取り上げるのも良いかと思います。

(滝澤主事) それでは、次回の会議までにフラフープのおおまかな紙面と、セミナーの講師候補、輝き美人の候補をいくつかピックアップしてお調べし皆様にお伝えしたいと思います。

■次回の会議

令和8年8月27日(木)の予定。

